



2025 年 11 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社アゴーラ ホスピタリティー グループ
代表者名 代表取締役会長 ウィニー・チュウ・ウィン・クワン
(コード：9704、東証 スタンダード)
問合せ先 財務経理部 部長 石井 伸幸
(TEL. 03-3436-1860)

「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載の解消に関するお知らせ

当社は、本日公表の「2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消いたしましたのでお知らせいたします。

記

当社グループは、当第3四半期連結累計期間において、主に宿泊事業における収益の回復が鮮明となり、売上高は7,350百万円、営業利益795百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益1,432百万円を計上しました。一方、新型コロナウイルス感染症の蔓延により当社グループが休業するなどした時期において、主として当社の連結子会社である難波・ホテル・オペレーションズ株式会社において生じた負債の解消に一定の時間を要すると見込まれ、それに伴い当社グループの資金繰りに懸念が生じておりました。こうした中、当該子会社の未払い債務の最終清算を当第3四半期連結会計期間において実施いたしました。この清算により、1,113百万円を債務免除益として特別利益に計上いたしました。

このような状況を踏まえ、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況は解消したと判断しております。

株主、投資家及び取引先の皆様をはじめ、市場関係者並びにステークホルダーの皆様には多大なるご心配をお掛けいたしました。今後も更なる業績及び企業価値の向上に努めてまいりますので、引き続きご支援のほどお願い申し上げます。

以 上